



Title	函数論初步漫談
Author(s)	清水, 辰次郎
Citation	全国紙上数学談話会. 1934, 8, p. 8-14
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/73859
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

清水辰次郎 (阪大)

1. 紙上談話會が毎週發行トナツテキルコトハ如何ニソノ活動カ盛
ンダカヲ語ルモ「甚ダ愉快ト尋ト思フ。然シ同一方面ノ研究者ノ數カ
少イカラデモアルガ、談話會上ノ問題ニツイテ議論百出ノ状ヲ呈スルコト
ガ極メテ少イハ遺憾デアル。筆書ハソノ意味デ「自分ノヤツテキル事ヲ書
キタクハアルガ、後ニユツツテ、先ツ」最モ普遍的ノ話題ヲ呈出スルツモリナ
リデアル。

2. 複素變數函數論ノ基礎的ノ部分ハ兎角疎カニサレ勝トモト
見エテソレノ部分ガ書物ニ書イテアルヲ見ルト一寸シタ事トカラドウモ
満足ノイカナイモイカ多イ。或領域或テ「正規」ノ函數 $f(z)$ ガソノ内部ノ
一與 z_0 ニテ $f'(z_0) \neq 0$ ナラバ z_0 ヲ通ル曲線ハ $f(z) = \text{const}$ 等角ニ寫像
セラレト云フ定理ハ何レノ書物ニモ載ツテキルシ、ソノ言証明モ大体苦
情ハ云ハレナイ。然シ「カラ、ソノ逆ニ「 $f(z) = \text{const}$ 」等角ニ寫像セラレ
ナラバ $f(z)$ ハ正則」ト云フ定理ニナルト大抵ノ本ハアマリ嚴密デナイ様ニ
思ハレル。ソレテ「ハドウシタラ良イカト云フト、眞ノ名案ハナイ「タ」ガ、次ノ
様ニヤツタラドウカト思フ。尤モコレハ早急ノ間ノ出來事トカラ、遂カニ、
モット好イ考ヘヲオ持ち「方」ガアルタ「ロウ」ト思ツテ實ハソレガ「同」トクテ、コレ
ヲ書イテキル次第デアル。尤モ上記ノ逆ニ「 $f(z) = \text{const}$ 」定理ハ純理論的カ、
或ハ極初等的ニカシカノ他ニハアマリ役ニ立タナイモ「テ」近「頁」ノ書物ニ
ハ書イテナイモイカ多イ。然シトモ角モ基礎的ノ部分ニハ「カ」ヒナイ。
以下ノ話ハ暑カノ折「不」兩當教室吉田耕作君、角谷靜夫君達ト馬
辯リトカラ書イタモノ「テ」人ノ智慧ガ交ツテキル。然シ「反」ツテ山ハ登ツテ
キルカモ知レナイ。

何ハ角モ角 等角寫像ト云フ定義カラ始メネバナレマイ。

9.

一莫 Z_0 = テ相交ルニツノ 二切糸線ヲモツ長リアル 單一連續糸線

$$C_1: Z_1(\lambda) = x_1(\lambda) + iy_1(\lambda), \quad Z_1(0) = Z_2(0) = Z_0$$

$$C_2: Z_2(\lambda) = x_2(\lambda) + iy_2(\lambda), \quad 0 \leq \lambda \leq 1$$

(λ ハ Z_0 ヨリ測リツツ 曲糸線 C ノ長サ)

ヲ考ヘ、一價函数 $w = f(z) = \text{ヨリヨレヲノ寫像}$ 即チ

$$C'_1: w_1(\lambda) = f(z_1(\lambda))$$

$$C'_2: w_2(\lambda) = f(z_2(\lambda)) \quad , \quad 0 \leq \lambda \leq 1, \quad f(z_0) = w_0$$

ガ切糸線ヲモツ單一連續曲糸線ナリト 假定スルトキ、 C'_1, C'_2 ノ w_0 ニテナス角ト C_1, C_2 ノ Z_0 ニテナス角トカ"大キサ及"向キニ於テ一致スル 即チ

$$\lim_{\lambda \rightarrow 0} \text{Arg} \frac{w_2(\lambda) - w_2(0)}{\lambda} = \lim_{\lambda \rightarrow 0} \text{Arg} \frac{w_1(\lambda) - w_1(0)}{\lambda}$$

$$= \text{Arg} Z'_2(0) = \text{Arg} Z'_1(0) \quad (\text{正誤ヲ見ヨ})$$

ナラバ上ノ寫像ハ Z_0 ニ於テ角ノ不変性ヲ有スルト云ヒ、

又 C_1 上ノ一莫 Q 、 C'_1 上ノ之ニ対應スル莫ヲ取トセバ

$\lim_{Q \rightarrow Z_0} \frac{Pw_0}{QZ_0}$ ガ 曲糸線 C_1 ニ無関係ニ一定有限ナラバ糸線分

ノ不変性ヲ有スト云フ。

角ノ不変性ト糸線分ノ不変性ヲ併有スル(一價函数ニテ)寫像ヲ等角寫像ト云フ。

斯ツスレバ一價函数 $f(z)$ が或領域の内、全テ、莫ニ於テ¹⁰等角写像ノ性質ヲモテハ" $f(z)$ ノ領域ニテ正則ニシテ且 $f(z) \neq 0$ テ"アル。

借普通ハ $\frac{f(z)-f(z_0)}{z-z_0}$ ヲ考ヘ z カ C_1 上テ $z_0 = \text{近ツ"ケバ}$ コノ極限ノ値ガ $C = \text{無関係} = \text{一定} = \text{存在スルカラ}$ $f(z)$ ガ存スルト云フ論法ヲ"アルカ、 z カ $z_0 = \text{近ツ"ク}$ ノハ¹¹切糸線ノアル糸線ニ沿フテノ時ダ"ケシカ¹² 假定ニテ斗ナシ。 $f(z)$ ノ存在ニハ $|z-z_0|$ ナレ¹³ 任意ノ¹⁴ 近ツ"キ方ヲ"ナケレハ"ナラナイカラ上ノ專ダ"ケテ"少ニ¹⁵ 語カ"足ラナイ様ニ思フ。

借、角ノ不変性カラ

$$\lim_{\Delta} \text{Arg} \frac{w_1(\Delta) - w_1(0)}{\Delta} = \lim_{\Delta} \text{Arg} \frac{z_1(\Delta) - z_1(0)}{\Delta}$$

カ¹⁶ 曲糸線 $C_1 = \text{閉セス}$ "一定ヲ"アルカラ、 $C_1 = \text{閉セス}$

$$\lim_{\Delta \rightarrow 0} \text{Arg} \frac{w_1(\Delta) - w_1(0)}{z_1(\Delta) - z_1(0)}$$

カ"存在ニテ一定ニテ斗リ、又¹⁷ 同シク糸線カノ不変性カラ、 $C_1 = \text{閉セ}$

$$\lim_{\Delta \rightarrow 0} \left| \frac{w_1(\Delta) - w_1(0)}{z_1(\Delta) - z_1(0)} \right|$$

カ"存在(有限)ニテ一定ヲ"アル。

ヨツテ $\lim_{\Delta \rightarrow 0} \frac{w_1(\Delta) - w_1(0)}{z_1(\Delta) - z_1(0)}$ カ C_1 ノ¹⁸ 如キ¹⁹ 曲糸線²⁰ニテ $z \rightarrow z_0$

ナルトキハ $C_1 = \text{閉セス}$ "一定。ヨツテ今 C_1 トシテ x 車由、 y 車由ニ²¹ 天々平行ナ糸線カヲ考ヘ z ヲ²² 沿フテ $z_0 = \text{近ツ"ケ}$ ノ²³ 結果ニ²⁴ ヨツテ (普通ノ²⁵ 如クシテ)

$$\frac{\partial u}{\partial x} = \frac{\partial v}{\partial y}, \quad \frac{\partial v}{\partial x} = -\frac{\partial u}{\partial y}, \quad w = u + iv$$

ヲ得ル。即チ u_x, u_y, v_x, v_y カ²⁶ 領域²⁷ 内全テ²⁸ "存在

Candy - Riemann / 条件ヲ満足スルヲ"アル。依ツテ
 Looman - Menchoff / 定理 (之ハ初等的 u_x, u_y, v_x, v_y
 / 連続性又ハ u, v / 全微分可能任ヲ假定シテ証明セラレ
 テ"アルカ", 連続性ナシテ"成立スルコトハ Looman = ヨツテ
 証明カ"手ハラセタカ"後 Ridder 其他ノ人々ハ"証明
 = 欠莫ヲ指摘シタ。然シ Ridder 自身モ証明ヲ手ハ得ナカ
 ヲ後 = Menchoff カ" 1932 年 Looman / 欠莫ヲ補ヒ完全
 証明ヲ手ハシ。S. Saks カ" 其"積分論"ナル書物 = 発表シタ
 依テ我々ハ"ココヲ"上ノ定理ヲ Looman - Menchoff / 定理ト
 呼ハ"ク" = ヨツテ $f(z)$ ノ"領域" = 正則ヲ"アル。 $f(z_0) \neq 0$
 ナルコトハ, 既ニ $f(z)$ / 正則任カ"ツカッタ上ノ角ノ不変性カラ
 明ヲ"アル。

併シ Looman - Menchoff / 定理ハ大ニ"面倒"ナモ、 $f(z)$ ノ"大イガ
 実変数函数論ノ知識ヲ多少使用セ"ルナラズ"初等的トハイハ
 依テ上ノ結果ハ"初等的"函数論ノ本 = 書クワケ = ハイカ
 ナイ
 タ"ラ"ウ。

u_x, u_y, v_x, v_y カ"領域" = 連続"ト云フ假定ヲ入"ルナラ
 角ノ不変性"尤"充分"アル。

然シ"ト"ウモ"等角"正則"ト云フ定理 = $u_x, u_y \dots$ 等ノ連続
 性ヲ"假定スル"ハ"幾何学的"性質ノ他 = 何カ餘計"ノ假定ヲ
 スル様ヲ"氣持"クガ"ルイ。

尤モ"連続性"ヲ全部假定"シ"トモ u_x, u_y / イツレ"カーツ"
 v_x, v_y / イツレ"カーツ", 都合ニ"ツ"ク"假定ス"ル"ハ"宜シイ。或ハ更

領域内では "Cauchy-Riemann 関係式" が成立すれば、 ΔP 直角
 = 方向 / 微分係数 が存在して一致すれば "ソコで" 正則なレコトハ
 Jordan-Menchoff 定理で明かたカラ、領域 / 場合ハ 切線 / 弧
 曲線 = 沿ッたトキダケ 極限が一致すれば十分ナコトハワカルカ - 某 z_0
 = 於テ 存アルトキ 切線 / 弧 曲線 = 沿ハハ $\lim_{\Delta z \rightarrow 0} \frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z} = k$
 ト云フコトヨリ $f'(z_0)$ 存在ガワカルタロウカ。答ハ 然リト云アル。

何者、モシ 或 集合テ $\Delta z \rightarrow 0$ ナルトキ $\lim_{\Delta z \rightarrow 0} \frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z}$ が存在
 シナカ 又ハ ト異ナレバ "ソノウチカラ 適當 + 某列 $\{z_i\}$ エラヒ $\frac{f(z_0 + \Delta z_i) - f(z_0)}{\Delta z_i}$
 → k ナラシメルコトガ"テ"キル。 ($\Delta z_i = z_i - z_0, \Delta z_i \rightarrow 0$)

$\{z_i\}$ 部分列 $\{z_{n_i}\}$ ヲ エラシテ "コレガ" スヘ"テ、 z_0 ヲ 通り、且ツ z_0 テ"切
 線ヲモツ 曲線 C 上ニハツテ 作ル 様ニ = スルコトガ 出来レバ

$$\lim_{\substack{\Delta z \rightarrow 0 \\ z_0 + \Delta z \text{ on } C}} \frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z} = k, \quad \lim_{\Delta z_{n_i} \rightarrow 0} \frac{f(z_0 + \Delta z_{n_i}) - f(z_0)}{\Delta z_{n_i}} = k$$

トナツテ 予備ガ"オキル。ヨツテ "カ" 可能ナレコトヲ 証明スレバ"ヨイ。
 z_0 近傍ヲ z_0 ヲ 頂点トスル 8個ノ 45°ノ 角ニワケル。 $\{z_i\}$ ノ 某ガ
 コレヲ 1辺ノ トリカ一ツノ 上ニ 無限個アルハ"ソノ 辺ヲ C トシテ"ヨイ。
 ソノ 以外ノ 時ハ 少クモ一ツ $\{z_i\}$ ノ 某ヲ 無限個ノ ソノ 内部ニ 含ム 角
 ガアル。コノ 角ヲ A_1 トシ、ソノ 内部ノ $\{z_i\}$ ノ 某ヲ z_{n_1} トスル。 z_{n_1} カラ
 A_1 ノ 一辺ニ 平行ナ 線ヲ 引キ、 A_1 ノ 一辺トテ" 平行四辺形ヲ 作ル。
 A_1 ノ 一辺ニ 等分線ヲ"コノ 平行四辺形ヲ 二分スル。スレト"コノウチ 少クモ
 一ツハ $\{z_i\}$ ノ 某ヲ 無限個 含ム。コノ A_1 ノ 一辺ニ 等分角ヲ A_2 トシ、 A_2 ノ
 内部ニ z_{n_2} ヲ $|z_{n_2}| < \frac{|z_{n_1}|}{2}$ テ"且ツ 先ノ 平行四辺形ニ 属スルヨウ
 ニスル。以下同様ニ z_{n_3}, z_{n_4}, \dots ヲ トリ。折線 $z_0, z_{n_1}, z_{n_2}, \dots$ = 近い曲線ヲ
 作ル
 z_0 = 切線ヲモツ 単一 曲線ヲ"且ツ $\{z_{n_i}\}$ が スヘ"テ"リ"上ニハツテ

此曲線を可作ルコトがデキル。(長サモアルヨウ = テ"キル)

備.モト, 等角寫像, 問題 = 立戻ッテ見レバ" 角, 不變性ト
線分, 不變性トカラ 任意, 切線, マル (長サアル) 曲線 = 治フテ

$$\lim_{s \rightarrow 0} \frac{w(s) - w(0)}{z(s) - z(0)}$$

カ'存在スルカラ 如何ナル具引'テ"モ $\Delta z \rightarrow 0$ トラハ"

$$\lim_{\Delta z \rightarrow 0} \frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z}$$

カ'存在スルコト. 既ヤ $f'(z_0)$ カ'存在スルコトガ云ヘル。

等角寫像, 性復ヲモツスベ"テ, 具テ" $f'(z)$ カ'存在スルカラ 領域内テ"
等角寫像, 性復ヲモテハ"ソコテ"ハ 正則トナルコトガ"ワカル。($f'(z_0) \neq 0$ ナル
コトモ云ヘル)

コノ証明トラ初等的 "カ" 嚴密 = ヤレバ" 少シ長クハカルカ 函數論/
最初, 方 = 書ケタイタ"ロウカ。

最後 = 或一見 = 於テ $\frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z}$, 極限值カ' 任意, 切線, マル
曲線 = 治フテ 一定トラハ" $f'(z_0)$ 存在ハ"ワカツタカ", z_0 ヲ 通ル直線 =
治フテ 上, 極限值カ' 常 = 存在シテ 一致シテモ $f'(z_0)$ ハ 存在スルトハ 限
ラナイ。 例ハ" $z_0 = x_0 + iy_0$ ヲ 通ル 拋物線 $y - y_0 = 2(x - x_0)^2$ ト
 $y - y_0 = \frac{1}{2}(x - x_0)^2$ トノ間テ", ($z \rightarrow z_0$, トキ = ハ 0 = ナルカ".) 任意, 1 値ヲ
トリ。 又上 = ツノ 拋物線, 外テ"ハ 常 = 0 トナル 函數 ヲ 正則 函數
= カ"ヘテ オイテモ 直線 = 治ツテ $z_0 + \Delta z \rightarrow z_0$ ナルトキ $\frac{f(z_0 + \Delta z) - f(z_0)}{\Delta z}$
ノ 極限ハ カ"ハ"ラナイ。 Δz ガ 十分小サケレバ", 直線テ" 近"ツ"トキハ 拋物
線ヲ ハ"レテシマ"フカ。

正誤

8 p. 9 行 正規 ヲ 正則] = 改ム

9 p. 14 行, 14 行全体ヲ

$$= \lim_{s \rightarrow 0} \text{Arg} \frac{z_2(s) - z_2(0)}{s} - \lim_{s \rightarrow 0} \frac{A_1}{s} \\ = \lim_{s \rightarrow 0} \text{Arg} \frac{z_1(s) - z_1(0)}{s} \quad \text{ト改ム。}$$